

ほるたま展 2009

やまいじだい  
さいたまの弥生時代  
じつぞう せま  
—その実像に迫る—

弥生時代ってなんだろう？

弥生時代の人々はどうに暮らしていたのだろう？

弥生時代にはどんな道具を使っていたのだろう？

さまざまな出土品から、埼玉県の弥生時代の実像に迫ります。



弥生人の顔(熊谷市池上遺跡出土人面付土器)



とき

平成21年8月27日(木)～9月1日(火)  
午前10時から午後9時まで

ところ

大宮 DOM 1F 通路(入場無料)  
JR大宮駅西口

お問い合わせ先

財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団  
〒369-0108 熊谷市船木台4-4-1  
電話 0493-39-5344 (資料活用部)

さいたま市の弥生土器  
前:中里前原北遺跡(中央区)  
後:明花向遺跡(南区)

主催/財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団 埼玉県教育委員会  
後援/さいたま市教育委員会  
協賛/DOMショッピングセンター